

安全パトロール

新潟港公共水準測量
(北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所)



弊社では現場作業時の**安全対策を強化**するため、現場担当ではない**女性社員による安全パトロールを実施**しております。
日ごろ現場経験のない**第三者目線で点検**することで、見落としがちな危険箇所の改善を目的としております。
今回は、新潟港周辺にて安全パトロールを実施してまいりました。



安全パトロール実施状況



作業前ミーティング



各現場を確認



パトロール結果報告

作業当日の気象情報や災害発生時の避難場所や**作業時の注意点について情報共有**を行う為、**安全掲示板を活用**し作業前ミーティングを行った。

担当者に作業内容の確認を行い、事前に把握した危険箇所や注意点を聞き取りし、安全に作業が行われているか、**第三者目線で確認を行った**。

パトロール結果について担当者全員で意見を出し合い、次の測量作業時における課題について**安全対策案の検討を行った**。

安全対策実施状況

①作業状況箇所注意点を抽出・安全対策マップの整理

作業箇所注意点

- 交通量の多い箇所、歩道がなく狭い道路での作業時には通行に注意する。
- 堤防上はケーソンの段差・隙間・溝が多数ある為、移動や測量機器の運搬の際注意する。
- 堤防上は日陰がなくコンクリートからの照り返しで体感温度が上がる為、熱中症に注意する。



現地踏査時に作業箇所の確認を行い、現地状況の把握を行った。現場周辺の注意点を抽出して安全対策マップを整理し、**注意箇所を作業担当者へ周知**し、測量作業時の**安全対策の検討**を行った。

②安全対策の検討・安全対策実施結果

①交通誘導員の配置



大型車両の通行あり

交通量が多い作業箇所

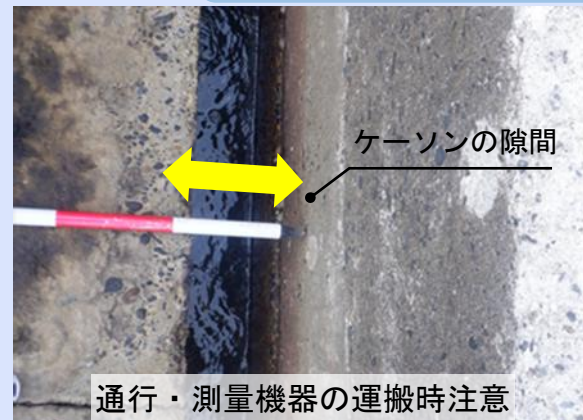


交通誘導員

交通整備の様子

交通量の多い作業箇所や、歩道がなく狭い道路での測量作業時には、**交通誘導員を配置**し交通整備を行うことで事故防止を図った。

②堤防上（ケーソンの段差・隙間・溝）の危険箇所対策



ケーソンの隙間

通行・測量機器の運搬時注意



カラスプレーマーキング

危険箇所を明確にする

ケーソンの段差や隙間、溝がある箇所は、**危険箇所として明確にする為にカラスプレーでマーキング**し、作業担当者へ注意を促す対策を行った。

③堤防上での熱中症対策



対策①

熱中症対策
アドバイザー

飲み物・塩分タブレットを配布



対策②

サマータイムを導入

熱中症アドバイザーとして社員が随行し、高温になりやすい堤防では**WBGT(暑さ指数)が26度以上で声掛け**を行った。また**サマータイムを導入**し熱中症の危険を回避した。

作業現場での危険箇所・注意点を共有し、安全対策の検討を行うことで作業環境が整備され、安全に作業が行われておりました。今後も「安全・安心」な現場作業を行うために取り組んでまいります。